

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 豊岡 敬

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/toyooka/>

E-mail : toyooka@rid2640g.com

会長: 中川 澄 幹事: 綿谷伸一 広報委員長: 池田茂雄 編集者: 那須宗弘



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか



写真提供:米澤会員 3月5日撮影
大仙公園の河津桜



メジロが蜜を味わっています。蜜が解消されるかな?

3月表彰

○皆出席表彰(3月度)

笹山悦夫会員(第9回)

おめでとうございます!



次週より例会再開いたします!

次回の例会

2022年3月25日(金)第1943回

「第2回クラブアッセンブリー」

各委員会委員長

4月例会予定

- 1日(金) 社会奉仕フォーラム 中田委員長
- 8日(金) 卓話: 吉村博勝会員
- 15日(金) 夜間例会 18時~「拡大例会」
- 22日(金) 卓話: 辰 正博会員
- *12日(火) 互輪会ホスト 天野山CC



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度 国際ロータリーのテーマ

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

国際ロータリー会長 シェカール・メータ (インド・カルカッタ・マハナガルRC)

ロータリーについて

「ロータリーの五大奉仕」

広報委員長 池田 茂雄



2010年の規定審議会において、それまでの四大奉仕に第五番目として「新世代奉仕」が追加され、その後「青少年奉仕」に名称変更されて五大奉仕となった。これらの「五大奉仕」はロータリー・クラブの活動についての哲学的および実践的な規準である。

「五大奉仕」の活動内容および、当クラブの委員会構成は、次の通り。

(1) クラブ奉仕部門

奉仕の第一部門であるクラブ奉仕とは、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わる活動である。

- ① 会員増強委員会
- ② 出席委員会
- ③ 親睦活動委員会
- ④ 広報委員会

(2) 職業奉仕部門

奉仕の第二部門である職業奉仕とは、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、各自がそれぞれの職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持った活動である。

- ① 職業奉仕委員会

(3) 社会奉仕部門

奉仕の第三部門である社会奉仕とは、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みからなる活動である。

- ① 社会奉仕委員会
- ② 青少年奉仕委員会

(4) 国際奉仕部門

奉仕の第四部門である国際奉仕とは、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の

人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために会員が行う活動である。

- ① 国際奉仕委員会
- ② ロータリー財団委員会
- ③ 米山奨学事業委員会

(5) 青少年奉仕部門

(当クラブ. この部門設定なし)

奉仕の第五部門である青少年奉仕とは、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プロジェクトを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識する活動である。

- ① 青少年委員会

(当クラブ. 社会奉仕委員会に所属)

(当クラブは、「青少年奉仕部門」は設定しないで、「社会奉仕部門」の中で活動している)

委員会報告

国際奉仕委員会

「セブ島 台風被害

復興支援プロジェクト報告」

国際奉仕委員 北村 勝博



フィリピンセブ島における台風被災に対する支援で、1月18日に第一弾として支援物資輸出を輸出させて頂いたコンテナがようやく現地に到着しました。

写真は台風被災した当社子会社の事務所を復旧させ、その場所にて緊急支援物資を受領しているところです。

輸出宅配のバリックバヤンというサービスを使って日本からセブまで届きましたので、ご報告いたします。





幹事報告

(1) 配布物

3月18日(金) 事務局より発送物
・週報特別号 (No.4)

(2) 来週からの例会について

大阪府のまん延防止等重点措置が21日をもってようやく解除されることになり、次週25日(金)より感染防止を心がけながら例会再開いたします。ご出席よろしくお願ひいたします。

声の広場



奥野圭作会員

「私の近況報告」

皆様お変わりございませんか？
おかげ様で私も「流行病」にも侵されず、なんとか生きております。

対策としては、メディアで報道されているような事を注意する事ぐらいで、各自が自覚し行動することにより、感染者数が減少しているようです。がしかし同時にウクライナの戦争により、世界の価値観や、経済への影響が大いに気にかかります。



中田 学 会員

「私の近況報告」

私事でございますが、4年前、人間ドックで異常が見つかり、年に2回MRの検査を受けておりました。

昨年の春に主治医が代わり、秋の検診後に細胞の検査を勧められました。その結果、ステージ1の腫瘍だと診断されました。手術、薬、X線の治療の中で、手術が適するだろうということで、1月27日に右肺の三分の一を切除しました。2月2日

には退院し、午後には仕事に復帰しました。2月16日の検診では肺が上に上がってきていました。人間の体の不思議さを感じています。

皆様も自分は大丈夫だとは思わないで、年1度の健康診断、人間ドックを受けてください。



笹山悦夫会員

「私の近況報告」

昨年11月、大阪労災病院の人間ドックでメタボ初級者と認定され、生活改善指導を受けることになりました。

長引くコロナ禍でのストレスと運動不足が原因です。早速、美人保健師からアドバイスを受け、まずは3キロ減量を目標に、3つの行動計画を立てました。

① 自転車通勤を徒歩通勤(片道15分)に変える、1日6,000歩を目安。

② 朝食を玄米にし、夜はビール350mlとする(日本酒、焼酎は変わらず!!)。

③ 近くのテニススクール(週1回)に通い、テニスを始める。

結果、少し生活習慣が変わり、73キロの体重が66キロに7キロも激減、家内が心配するほどで、私自身も想定外でびっくりしています。68~69キロがベストのような気がします。生活習慣の威力を改めて思い知らされています。取り急ぎ近況報告まで。



嶽盛和三会員

「彼岸について」

「暑さ寒さも彼岸まで」とは、本当に的を得た言葉ですね。今年も彼岸前に大変暖かくなりました。

お彼岸は、1年に春と秋の2回あり、春分・秋分の日を「^{ちゅうにち}中日」として前後3日間の7日間を彼岸会と言ひ、最初の日を「^い彼岸の入り」最後の日を「^{けちがん}結岸」と言ひます。

この時期、お寺では彼岸法要が行われたり、皆さんのお家では家族でお墓参りに行かれる方も多いでしょう。

この言葉の意味はインドの古い経典の言葉、^は波羅蜜 (paramita) [パーラミター] を分解して param (向こう側に) + ita (至った) つまり「彼岸にいたる」「完成」を意味します。

私たちの住んでいる迷いの世界を「此岸」と呼び、川をはさんで反対の岸、仏さまの住む悟りの世界を「彼岸」と呼びます。

このように、「彼岸」という言葉はインドで古くから使われていますが、「彼岸会」という法要はインドでも中国でも行われておりません。

彼岸会は日本独特の仏教行事とされていますが、日本においては、仏教伝来以前から存在する、太陽に向かって礼拝祈願する太陽信仰、太陽の恵みをいただき豊作や農作業の安全を祈る農耕儀礼、さらに、春分・秋分の日、太陽が真東から昇って、真西に沈みます。その様な1年に2回しかない太陽の動きに対してそれをうやまう気持ちがありました。

また、太陽の沈む真西は、仏さまの世界、つまり彼岸であり、そこには多くのご先祖さまもいらっしゃると思われていました。

このように、古くから日本人の持っている太陽信仰と、農耕儀礼、祖先をまつる信仰が合わさって、日本独特の仏教行事になったといわれています。

仏さまのお浄土は西方極楽浄土と言ひ、まっすぐ西に十万億土の仏土を超えたところに阿弥陀仏の仏国があると信じられ、そのことから、一般的に現在では、各ご家庭のお仏壇は南向きに安置し、拝む者は西の方向に手を合わせるのです。

さらには、今より3千年以上前に栄えたエジプト文明でも、ルクソールのナイル川の東岸を「生者の世界」西岸を「死者の世界」と呼び、西岸の「王家の谷」には多数の王の墳墓があります。このことから、万国共通、日の沈む西方は、世界中の亡き人々の安住の地なのかもしれません。



池田茂雄会員

「私の近況報告」

先日2泊3日で大阪労災病院に入院し、白内障手術。朝9時入院し午後右眼手術、2日目朝9時左眼手術、どちらも10分位とても簡単でした。3日目午前退院し一カ月が経ちました。眼のレンズ水晶体を人口ものと取り換える手術です。今までメガネがないと読んだり書いたり出来なかったのが、メガネなしで読み書きが出来るととても嬉しいです。医学の進歩、素晴らしいですね。

その他

「第103回北輪会のご案内」

ゴルフ同好会

代表世話人 塩見 守

コロナ禍の中ではありますが、この度「第103回北輪会」を下記の通り企画開催させて頂く運びとなりました。ご多忙の折と存じますが、万障お繰り合わせの上是非ご参加賜りたくご案内申し上げます。

日時 2022年4月23日(土)

場所 天野山カントリークラブ

西・北コース 北・南コース

堺市南区別所1549-46

(☎072-284-1919)



集合 AM 7:30

スタート AM 8:00 (8組予定)

会費 おひとり様 6,000円

(賞品及び会食費)

競技方法 18ホールストロークプレー

※初参加、第100回から参加2回未満の方はWペリア

締め切り 4月8日(金)

エントリーの都合上、締切日までに事務局(FAX Eメール)までご回答お願い致します。例会にてお返事頂いても結構です。

米山奨学生 グエン ティ ホアン オアンさん

米山奨学金 3月度 支給

例会休会のため、3月11日に米山奨学生 オアンさんに事務局へ来て頂き、米澤カウンセラーより、3月度の奨学金を手渡しました。

